



医療法人社団 健優会 柴野歯科医院

矯正治療で本来あるべき正しい歯列を取り戻し、
健康なお口で笑顔をさらに魅力的に

咬合理論をふまえた理想的な
噛み合わせを目指した矯正治療

咬合理論をふまえた理想的な噛み合わせを、矯正治療の最終目標としている柴野院長。

「理想的な噛み合わせとは、筋肉が収縮して口が閉じてくると、上下の歯が合わさり物を噛む状態になりますが、この筋肉の自然な伸縮運動と、歯がきちんと噛み合うポイントが一致することをいいます。噛み合わせが悪いと、歯によって顎が本来噛みたい位置からずれた方向へ誘導されて、無理な負荷がかかり、そのストレスから歯ぎしりや肩こりの原因につながっていきます」

子どもの健康的な生活にも多くのメリットがある矯正治療

同院では子どもの矯正の場合、小学校5・6年生を治療開始時の目安としているそうです。

「私の医院では、子どもも透明の目立たない装置を使いますので、周りの目が気になったりしません。しかし、虫歯になってしまいう心配があるので、よほど顎に問題がなければほとんどの歯が永久歯に生え変わる、11〜12歳がベストだと考えています。この年齢になると歯磨きなどの協力も得られ、治療がスムーズに進められます」

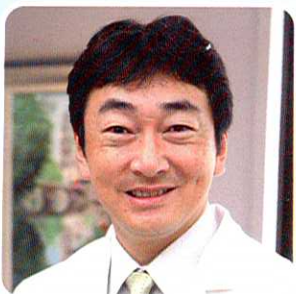
顎は17歳頃まで成長するため、矯正後の歯も動いてしまうことがあり、再びこの時期に数ヶ月ほど再治療する場合もあるそうです。

保護者からは「痛みに子どもが耐えられるかどうか心配」という声もありますが……。

「実体験を得てから本格的に矯正治療を学びたいと考えるようになり、咬合理論をマスターしたあと、講習会に行きました。おかげで、一般歯科と矯正を組み合わせた包括的な治療ができるようになりました」

最近では、ミニインプラントを矯正の固定源に用いる方法など、治療の応用範囲は広がっているそうです。

「大切な子どもへの治療で、親御さんの心配な気持ちはよくわかりますが、マイナスのイメージにとらわれすぎないでいただきたいのです。矯正治療の目的は、歯列を本来あるべき姿に戻し正しい咬合を取り戻すことにあります。ですから、矯正治療によって得ら



柴野 義弘 院長

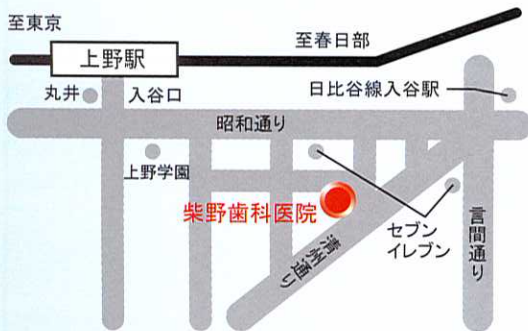
院長プロフィール

患者さん一人ひとりの希望にそえるように、一般矯正、舌側矯正、補綴矯正など多くの選択肢を取り揃えています。
日本顎咬合学会 咬み合わせ認定医/ IAR矯正研究所サティファイアード/日本口腔インプラント学会/UCLAエクステンションサティファイアード/ブローネマルクand ITIインプラントサティファイアード



●医療法人社団 健優会 柴野歯科医院

院 長 柴野 義弘
住 所 〒110-0014 東京都台東区北上野1-9-7 KSビル2F
電 話 03-5828-5565
U R L <http://www.shibano-clinic.com>
診療内容 矯正歯科・小児歯科・一般歯科・インプラント・審美歯科
診療時間 月～金 9:30～13:00 14:30～19:00
水は隔週20:00まで診療
休診日 土・日・祝祭日



見た目にも美しく、身体にも優しいハイブリッドセラミックスなど自然で美しい歯の最新審美治療も積極的に取り入れ、多くの患者さんに喜ばれているそうです。



院内感染を防止するため、器具の滅菌はもちろんのこと、患者さんの使用するコップ・エプロン・ヘッドレストなどは、すべて使い捨てです。



院長の著書「患者さん、ほんとはココが知りたいんでしょう?/海苑社刊」。患者さんが一番知りたい歯科治療や費用についての素朴な疑問をわかりやすく解説しています。

られる噛む機能を最大限に引き出し、なおかつ美しい口元が得られるという大きなメリットを重視して欲しいのです。手入れのしやすい歯列は歯周病や虫歯から歯を守るので自分の歯の寿命が長く保てる、コンプレックスが解消されることで積極的になり本来の明るさを取り戻せるなど、お子さんにとってさまざまなよい影響が期待できます」
理想の歯列の実現のために、確立された技術力からくる自信に満ちあふれた院長のアドバイスを、親子でいっしょに受けてみてはいかがでしょうか。